

特別区自治情報・交流センター 所蔵資料のご紹介

▼ゴミ戦争週報

昭和46（1971）年

東京都清掃局

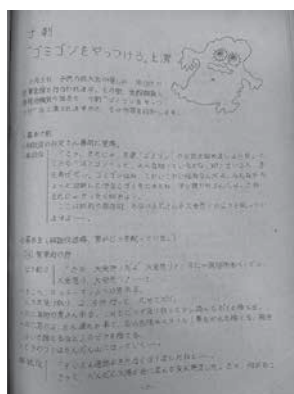
総務部普及課発行

今回は、「ゴミ戦争週報」をご紹介します。

ゴミ戦争とは、昭和46（1971）年頃に、ごみ公害被害に悩む江東区で起きたごみ投棄反対運動をきっかけとした、特別区におけるごみ処理問題のことです。

当時、23区の清掃事業は東京都が担っていました。都知事がこの問題に危機感を持ち、都議会でも「ごみ戦争」を宣言したことを受けて、都庁内に設置されたゴミ戦争対策本部が週報として刊行したものが本資料であり、都や関係区等の活動内容、外国のごみ問題および対策の紹介、住民や清掃現場で働く職員からの投書等が掲載されています。

左の図は「週報No.20」に掲載されている、東京都清掃局職員と渋



谷区の児童会館職員が有志で行った子ども向けの寸劇『ゴミゴンをやっつける』の頁です。この寸劇では、ごみの不法投棄によって生まれたモンスターのごみゴンを倒すというストーリーを通じて、子どもたちにごみの適切な処理の重要性を呼びかけています。

次号の「週報No.21」では、この寸劇の上演後に発表された子どもたちの作文を紹介しています。そこには、ものを大切にして無駄な消費はせずに使いきることや、まちをきれいにするために少しずつでも行動を積み重ねていくことが重要であり、それがごみ戦争の終結につながるという子どもたちの率直な思いが記されています。

ごみ戦争という問題を経たことで、清掃事業を推進することの大切さが住民に浸透し、清掃事業に対する意識も大きく変わったと言われています。

（公益財団法人特別区協議会事業部）

「足立区魅力紹介展示」を開催しています

東京区政会館1階エントランス

ホールにおいて、公益財団法人特別区協議会と足立区との共催によるパネル展示「足立区立郷土博物館特別展「千住宿開宿400年」出張展示」を開催しています。

本展示は、足立区立郷土博物館で開催する特別展「千住宿400年」の出張展示です。

千住宿（現在の足立区千住周辺）は、寛永2（1625）年、日光道中（日光街道）の初宿として開宿し、今年開宿400年を迎えます。

江戸四宿最大の人口を誇り、流通の拠点として人や物資が多く集まった千住宿では、豊かな経済力で独自の華やかな文化を築いてきました。

その繁栄は絵巻や浮世絵、古文書等で記録され、当時の様子を現在に伝えています。

出張展示では、歴史、文化など千住宿の魅力をパネルでご紹介しています。

特別展「千住宿400年」（令和7年10月21日～令和8年1月11日開催）では、パネルでご紹介する文化遺産の現物も一部展示していますので、ぜひ、特別展、出張展ともに

ご来場ください。

「足立区魅力紹介展示」

●会場

東京区政会館
1階エントランスホール
（東京都千代田区
飯田橋3-5-1）

●展示期間

令和7年11月5日（水）
12月23日（火）
（日曜日・祝日を除く）

●展示時間

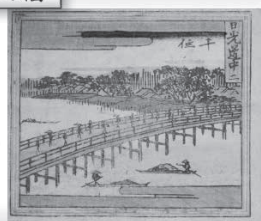
月曜日～金曜日
9時から20時30分まで
土曜日
9時から17時まで

※展示日時が変更になる場合があります。

（公財）特別区協議会ホームページ等でご確認のうえ、ご来館いただくようお願いいたします。

（足立区・（公財）特別区協議会）

千住宿



歌川広重 日光道中(千住)

日本橋



歌川広重 東海道五十三次之内 日本橋